



## 学生以外にも大学、学者、 スタッフも参加できます

**修士課程のジョイントディグリー:** エラスムス・プラスの下で、日本の大学は欧州の大学の協力機関（アソシエイトパートナー）となり、修士課程のジョイントディグリー（Joint Master Degrees）取得コースを提供することができます。

**短期留学:** 欧州の大学と大学間協定を結ぶと、学生が3か月から12カ月の短期留学プログラム（international credit mobility）に参加することができます。また、スタッフも欧州のパートナー大学で5日から2か月までのトレーニングに参加することができます。

## ジャン・モネEU研究コースおよびセンター

EUは、「ジャン・モネ」プログラムを通じて、世界中でEUに関する卓越した教育と研究を推進しています。日本の大学は、個別のEU研究コース（ジャン・モネ・モジュール、Jean Monnet Modules）もしくはEU研究に特化した教育・研究センター（ジャン・モネ・センターオブエクセレンス、Jean Monnet Centres of Excellence）を設立するための助成金を申請することができます。また、EU研究およびEUについての教育を行う大学教員が直接助成金を申請することもできます（ジャン・モネ・チェアー、Jean Monnet Chair）。

### 申請に関して

大学向けの公募は毎年行います。公募の詳細はエラスムス・プラス（Erasmus+）プログラムガイドをご覧ください。  
[http://ec.europa.eu/programmes/erasmus-plus/discover/guide/index\\_en.htm](http://ec.europa.eu/programmes/erasmus-plus/discover/guide/index_en.htm)

EU エラスムス

検索



Erasmus+

### 詳細・お問い合わせ

#### ERASMUS+

<http://ec.europa.eu/erasmus-plus>  
<http://eacea.ec.europa.eu>  
<http://facebook.com/EUErasmusPlusProgramme>

#### Marie Skłodowska-Curie Actions

<http://ec.europa.eu/msca>  
<http://facebook.com/Marie.Curie.Actions>

欧州留学 Facebook <http://facebook.com/EUryugaku>

欧州留学フェア [www.ehef-japan.org](http://www.ehef-japan.org)

#### 駐日欧州連合代表部

〒106-0047 東京都港区南麻布 4-6-28 ヨーロッパハウス  
Tel: 03-5422-6001 Fax: 03-5420-5544  
[delegation-japan@eeas.europa.eu](mailto:delegation-japan@eeas.europa.eu)  
<http://www.euinjapan.jp>

© European Union, 2015

ISBN 978-92-9238-235-3  
DOI 10.2871/940555

IR-04-15-171-JA-C

Photo credit: All pictures © Getty images except sign post photo and cover © iStockPhoto

# エラスムス・ プラスで 欧州留学

～短期留学・大学院  
留学プログラムと奨学金～



Erasmus+





28の加盟国からなる欧州連合（EU）は、留学先として世界屈指の魅力を備えた場所です。EUの学術的水準は高く、最先端のテクノロジーや高度な研究施設そして多様な文化・言語・社会が、多岐にわたる学位取得プログラムを提供しているのです。

エラスムス・プラス（Erasmus+）は、2014年～2020年を対象とした、EUの中心的な教育助成プログラムです。このプログラムには、日本の学生、学者、大学が参加できる**修士課程のジョイントディグリー**、**短期留学**、**ジャン・モネ・プログラム**といった3つの主要プロジェクトがあり、日欧の大学間協力を促進します。



### ● 修士課程のジョイント・ディグリー

日本の学生はエラスムス・プラスを通じて修士課程のジョイント・ディグリー（Joint Master Degree）取得コースに応募し、欧州2カ国以上で学びつつ、1年間で最高2万5,000ユーロの奨学金を受けることができます。今後数年にわたり、約350の新しいジョイント・ディグリー取得コースがEUの助成金を受け、留学生に幅広い機会を提供します。コースの大半は英語で行われます。

#### 応募に関して

志望者は、コースを提供するコンソーシアムに直接応募し、コンソーシアムが選考の上、奨学金対象者を決定します。

### 日本のEUジョイント・ディグリー卒業生による体験談

#### 鈴木暢大さん

ハンガリー、ギリシャとスウェーデンに留学

「18カ国32人の仲間と共に、持続可能な社会構築に向けて、最先端で体系的かつ実践的な知識と経験を得ることができました。欧州3カ国で過ごした日々とその思い出は、私にとって、今後も信念を強く持ち、成し遂げたい夢に向かって歩むための原動力であり続けると思います」

#### 高橋大祐さん

イタリア、ドイツとフランスに留学

「ドイツ、イタリア、フランスの大学院で1学期ずつ学んで3つの学位が得られる寛大なプログラムでした。20人の同級生が15カ国の出身者で構成される国際的な環境で、本物のコミュニケーションスキルが磨かれました。欧州での経験・ネットワークが、キャリアの専門性を高めることにも役立っています。また、欧州の文化や歴史を間近に感じ人間の幸福について真剣に考えるようになったことが、その後の人生にも大きな収穫となっています」

### ● 短期留学

日本の大学で学士・修士・博士課程に在籍している日本人学生は、欧州にあるパートナー校で3カ月から12カ月間学ぶ短期留学プログラムに参加することができます。学生は、留学先の大学（ホスト校）で単位を取得し、追加費用を支払うことなく、母校でその単位を認定してもらうことができます。また、交通費や生活費をカバーする奨学金もEUから支給されます。

#### 応募に関して

エラスムス・プラスの既存のパートナー校については、自身の母校の国際交流室にお問い合わせ下さい。

### 博士課程と研究に関して

博士号候補者はEUの研究・イノベーション枠組み計画「ホライズン2020」におけるマリー・スクウォッドフスカ＝キュリー・アクションの下で提供される博士課程のフェローシップや研究助成金に応募することもできます。

